

新年のご挨拶

～今年も続々と新サービスを投入します～

新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。

昨年は、主力の[プロバイダー事業](#)が順調に推移した一方で、年末には幻冬舎より『[グリアの夢](#)』という当社[セカンドライフ事業部](#)をモデルとした書籍が発刊されるなど、セカンドライフ事業が注目された年でした。

IP アドレスの枯渇が予想される2011 年に向け、プロバイダー部門の充実を図るとともに、セカンドライフをはじめとする新規事業にも積極的に取り組んでいきたいと考えております。

第一弾として、[日本政府初のセカンドライフへの取り組みに参画](#)いたします。

NHK、お昼のニュースに出ました！

1月6日正午のNHKの、「寄付サイトが増えている」というニュースの中で、当社子会社である[\(有\)廻船問屋](#)

が今月末オープンする携帯サイト『[Clickaid](#)』が取り上げられました。

これは、アフィリエイトで物品を買うことで寄付をする、というサイトです。

寄付をされたい側が、登録できるというのが新しいところです。

(今風に言えば、Web2.0 的)

もともとは、私と同年のあるプロ野球選手が引退したあと、自己破産をして大変苦しい生活を送っていると、週刊誌の「あの人は今」のコーナーで取り上げられているのを見たことがきっかけです。

20 年前、自分たちに夢を与えてくれたその人に、何らかのお返しをしたいと思いました。

「あの試合、覚えてるよ。今でも応援してるよ」

寄付というと大げさですが、こういったちょっとした“気持ち”を集めていくのに、インターネットは適しているのではないかと、思います。

(*1)

うんのつく初夢を見ました。

珍しく、今年は初夢を見ました。

それも2日間連続で同じ夢です。

汲み取り式のトイレの夢でした。

一富士二鷹三茄子、のあとに続くものとして、四葬礼五雪隠というものがあるそうです。(*2)

これによれば5 番目くらいにいい夢だそうです。

インターリンクは今年もがんばります。

本年もご愛顧の程よろしく願い申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

(*1) 実際にはこの例のように、誰か別の人に寄付するために集める、という形は、本人が受け取りを拒否する場合などを考え、[Clickaid](#)では取りません。

(*2) [Wikipedia](#)によれば、四以下は、「四扇(おうぎ)、五多波姑(たばこ)、六座頭(ざとう)」が一般的のようです。